

## 水産試験場

- 明治33年(1900) 6月 本県水産業の振興を図るため、6月15日に香川県水産試験場を創設、香川県庁内に仮事務所を設置。9月1日に香川郡中笠居村(現 高松市香西本町)に移転。遠洋漁業船「狭貫丸」(スクーター型帆船、全長3丈9尺)を建造。
- 明治36年(1903) 4月 同所の新庁舎に移転。
- 明治37年(1904) 9月 塩業に関する分場を併設。苦汁利用に関する試験をするため、9月に木田郡湊元村(現 高松市屋島西町)に苦汁試験所を、製塩に関する試験をするため、10月に綾歌郡坂出町(現 坂出市)に塩業試験所をそれぞれ設置。(明治41年3月廃止)
- 明治43年(1910) 4月 県庁内に移転。
- 大正元年(1912) 10月 調査船「讃岐丸」(26.35 t、帆船)を建造。
- 大正14年(1913) 1月 県警察船「八栗丸」をもって試験調査を開始。(讃岐丸は廃止)
- 昭和3年(1928) 9月 指導船「壽丸」(64.77 t、帆船)を建造。
- 昭和4年(1929) 6月 高松市新湊町(現 高松市浜ノ町)に移転。
- 昭和13年(1938) 4月 大川郡志度町(現 さぬき市志度)に新築移転。
- 昭和22年(1947) 12月 調査船「珠島丸」(3.32 t)を建造。
- 昭和29年(1954) 4月 調査船「珠島丸」(6.59 t)を購入し、漁業試験調査船として使用。(旧珠島丸は廃止)
- 昭和34年(1959) 3月 調査船「香川丸」(211.09 t)を建造。その後同船を香川県立多度津水産高等学校に移管。
- 昭和37年(1962) 2月 調査船「珠島丸」(10.66 t)を建造。(旧珠島丸は廃止)
- 昭和45年(1970) 6月 高松市屋島東町に現庁舎(本館)完成、移転。
- 昭和46年(1971) 3月 増養殖実験棟完成。
- 昭和49年(1974) 6月 調査船「やくり」(19.97 t、FRP製)を建造。(旧珠島丸は廃止)
- 昭和55年(1980) 4月 赤潮研究部門を新設。
- 昭和57年(1982) 4月 香川県栽培漁業センターを水産試験場内に開設。
- 昭和60年(1985) 6月 魚病検査棟完成。
- 平成元年(1989) 6月 調査船「やくり」(19 t、軽合金製)を建造。(旧やくりは廃止)
- 平成11年(2000) 6月 水産試験場創立100周年(創立100周年記念式典)
- 平成16年(2004) 4月 調査船「やくり」(19t、軽合金製)を建造。(旧やくりは廃止)

## 赤潮研究所

- 昭和55年(1980) 4月 水産試験場内に赤潮研究部門設置。
- 昭和57年(1982) 4月 水産試験場から分離して発足。